



Business Principles

The way we act

ビジネス原則

私たちの行動指針



目次

今回の改訂について:当社のビジネス原則は2003年に初めて公表され、2012年に改訂されました。改訂では、2011年の国連ビジネスと人権に関する指導原則の「保護、尊重、救済」の考え方、およびOECD多国籍企業行動指針の2011年改訂版を取り入れされました。2017年の改訂では、2015年の英国現代奴隸法の考え方を取り入れられました。2025年の改訂では、2024年のEU AI法の考え方を取り入れされました。ビジネス原則は、取締役会によって承認されています。

はじめに

私たちの行動が未来をつくります	3
ビジネス原則の実現	4

職場における私たちの役割

健康、安全、ウェルビーイング	7
公正な労働条件	8
インクルージョン&ダイバーシティ	10
正確で完全な企業情報	11
資産の保護	13

業界における私たちの役割

公正で自由な競争	15
責任ある取引	16
贈収賄防止および汚職防止	17
利益相反	18
サプライヤーの選定	19
機密情報	20

社会における私たちの役割

地球環境への責任	22
人権	23
個人データ保護	24
コミュニケーション	25
人工知能	27
非倫理的行為および違法行為	28

私たちの行動が未来を つくります

アルファ・ラバルは、ビジネスを推進し成長させる中で、人々と有限な天然資源を尊重しています。これは、ポジティブなインパクトを先駆的に生み出すという私たちの目的と野心にも反映されています。私たちの企業としての歩みは140年以上前に始まりました。それ以来、私たちはイノベーションを通して、品質と効率に関する従来の考え方に対する挑戦をしてきました。アルファ・ラバルの製品、ソリューション、そしてサービスは、私たち自身とお客様が持続可能性の目標を達成し、循環型ビジネスを促進し、ビジネスを発展させながら持続可能なバリューチェーンを構築することを可能にします。

絶えず変化する世界と市場における変革のリーダーとして、企業として、そして個人として私たちが行う選択は、これまで以上に重要になっています。私たちの価値観である「チームプレイ、献身、尊重、そして探究」は、私たちの信念を反映し、私たちが困難に立ち向かう際の指針となります。

私たちのビジネス原則は、ビジネス目標を達成するために私たちがどのように行動すべきかを定めています。倫理的かつ持続可能なビジネス運営は、当社の成功にとって不可欠です。当社を代表する者による違法または非倫理的な行動は、当社の長年築き上げてきた評判と誠実さを損ない、当社に深刻な悪影響を及ぼす可能性があります。

私たち全員が、働くことを誇りに思い、倫理と誠実さを重んじる企業を創り上げていく責任があります。私たちは責任ある行動をとり、人権を尊重することを確約します。当社のビジネス原則は、企業価値に反する行動について、懸念を表明し、疑問を呈する権利を与えるものです。

私たち全員が、私たちに何が期待されているかを理解するために、ビジネス原則を注意深く読む必要があります。意思決定や行動の指針として、ビジネス原則をご活用ください。私たちはチームとして前進しますが、それぞれの行動には個々の責任があります。私たち一人ひとりが、これらのビジネス原則に沿って行動することを保証しなければなりません。私たちは力を合わせ、これらの原則を実践していきます。

2025年9月、ルンド



トム・エリクソン
社長兼CEO



アルファ・ラバル社長兼CEO、トム・エリクソン



ビジネス原則の実践

今日の相互に繋がり合う世界において、企業はビジネス運営にとどまらず、多面的な役割を果たしています。当社のビジネス原則は、ビジネス目標を達成する上で、雇用主、業界リーダー、そして社会に貢献する企業としてどのように行動すべきかを定めています。

ビジネス原則は、派遣社員、業務委託者、出向者、そして会社を代表して活動するビジネスパートナー（本書では、個別および総称して「従業員」と呼びます）を含むすべての従業員に適用されます。サプライヤー向けビジネス原則は、これらのビジネス原則に基づいており、すべてのサプライヤーに適用されます。

ビジネス原則を具体化するために、各原則に関する会社の約束と、それに対応する従業員への期待を明記しています。

従業員は下記の行動が求められます。

- 日常業務においてビジネス原則を適用し、遵守する責任を負います。
- 適用される法令を遵守します。
- すべての必須研修およびその他の研修を修了し、ビジネス原則の最新情報を常に把握します。
- 必要に応じて、上長またはグループのリスク＆コンプライアンス部門に連絡して指示を受けます。

マネージャーとして、あなたには以下の責任があります。

- 模範を示してリーダーシップを発揮する。
- ビジネス原則が、担当業務の範囲内のプロセスとルーチンに確実に具現化されていることを確認してください。
- チームが定期的にトレーニングを修了していることを確認してください。
- ビジネス原則に違反した場合は、報告し、対応してください。
- 内部告発制度について認識しておいてください。従業員にこの制度について周知し、教育する責任があります。

これらの原則を遵守することで、私たちは職場、業界、そして社会全体に意義のある変化をもたらすことを目指しています。私たちは共に、より持続可能で公正な未来の実現に貢献しながら、ビジネス目標を達成することができます。

日常生活におけるビジネス原則

従業員として、ビジネス原則を読み、理解することはあなたの責任です。この文書は、私たちがあなたに何を期待しているか、そして職場におけるさまざまな状況にどのように対処すべきかを理解するのに役立ちます。ビジネス原則にいつでも簡単にアクセスできるようにしてください。

ビジネス原則は皆さんが実際に直面するすべての状況をカバーしているわけではありません。状況への対処方法がわからない場合は、以下の点について検討すると役立つかもしれません。

- 状況はビジネス原則または社内ポリシーに記載されていますか？私の行動はこれらに準拠していますか？
- この決定または行動は、会社の価値観や基本的信念に沿っていますか？
- これから行う決定または行動に納得していますか？
- この決定または行動は、会社、同僚、そして社会にとって良いものだと思いますか？

法令遵守

当社のビジネス原則は、適用されるすべての法律および規制、そして社内ポリシーの遵守を基盤としています。

私たちは、ビジネスを展開する国の法律および規制を遵守しなければなりません。また、国際規制、社会規範、自主的な取り組みの継続的な発展を認識し、ビジネスに関連するものを採用します。

当社のビジネス原則またはポリシーが現地の法律と矛盾する場合は、ビジネス原則が現地の法律に違反しない限り、より厳しい方の法律が適用されます。法律が会社のポリシーよりも厳しい規則を定めている場合は、法律が適用されます。

従業員として、あなたは自分の仕事を規制するすべての法的要件と社内ポリシーに従わなければなりません。適用される法律に違反すると、ビジネスの中断、多額の罰金、損害賠償請求、そして悪評やブランドの失墜につながる可能性があります。



多くの国では、会社とあなた自身の両方に対して、刑事捜査や制裁が科される可能性もあります。不正行為、盗難、マネーロンダリング、贈収賄、その他の不正行為の疑いや懸念がある場合は、報告する責任があります。

懸念がある場合は、遠慮なくお知らせください。

当社のビジネス原則、社内ポリシー、または法律に違反すると思われる状況に遭遇した場合は、できるだけ早く懸念事項を当社までお知らせください。これにより、職場環境の改善とリスク軽減を図り、倫理的で法令遵守を遵守した企業であり続けることができます。

Speak Up! に寄せられたすべての報告は処理され、必要に応じて社内調査が行われます。報告プロセス全体を通して匿名性が保たれ、提供された情報は機密情報として扱われます。

誠意を持って懸念を表明した従業員またはビジネスパートナーに対して、報復措置は一切取られません。これは、当社の内部告発者保護および報復禁止ポリシーに明記されています。

声を上げよう！

あらゆる事件や懸念事項は、できるだけ早く直属のマネージャーに報告してください。何らかの理由で報告に不安がある場合は、シニアマネージャー、人事部、グループリスク＆コンプライアンス部、または関連するポリシー担当者にご相談ください。これらの選択肢が適切ではない場合、匿名を希望する場合、または従業員でない場合は、内部告発システム「Speak up!」をご利用ください。

Speak Up! は、インターネットおよびwebsiteからいつでもご利用いただけます。こちらのQRコードをスキャンしてアクセスしてください。



Speak Up! に提出されたすべての報告は、高度にセキュリティ保護されたシステムに保管され、少人数のチームのみがアクセスできます。

このプロセスは、適用されるすべての内部告発およびデータプライバシー法に準拠しており、報告者の個人データが安全に保たれるよう、個人データは適用されるプライバシー法に従って削除されます。



職場における 私たちの役割

私たちは、公正な労働条件を備えた安全でインクルーシブな職場環境を創造し、私たちにとって価値のあるものを守ることに尽力しています。私たちは、すべての従業員が価値を認められ、力を与えられないと感じられる文化を育むことを信条としています。





私たちは、職場における健康、安全、ウェルビーイングに取り組んでいます

適切な職場環境を確保し、すべての従業員が怪我や業務上災害の予防に尽力する文化をつくることで、職場における健康と安全を推進します。

私たちのビジョンは、従業員全員が安全、無事に帰宅することです。

→ 関連ポリシー
健康と安全に関するポリシー

私たちの約束

- 私たちは、従業員と私たちの施設に立ち入るすべての人々にとって、安全で健康的かつ魅力的な職場環境を提供することに尽力しています。
- 私たちは、リスクが危害につながる前に特定し、対処することにより、職場での怪我や病気の予防に尽力しています。
- 私たちは、職場での怪我や職業上の病気のリスクを軽減するために、保護具と明確な作業手順を提供しています。
- 私たちは、仕事のあらゆる側面に安全が根付いた文化を育み、すべての従業員が積極的に安全に取り組むことを奨励し、日常業務と長期的な意思決定の両方において安全を最優先に考えます。
- 私たちの製品は、通常の動作環境と設計条件下で安全であるように開発されており、合意された基準または法的に要求される基準をすべて満たしています。



私の役割

- 職場では常に安全を最優先します。
- 役割に関わらず、積極的かつ安全な行動をとることで、私と同僚が毎日安全に帰宅できるようにします。
- 会社の保護具の使用、安全手順の遵守、そして安全な行動をとる責任を負います。
- 業務における健康、安全、ウェルビーイングへのリスクを常に考慮し、そのようなリスクを軽減する方法を提案します。
- 私自身（または同僚）に与えられた業務が怪我や病気を引き起こす可能性があると判断した場合は、作業を中断し、直ちにマネージャーに報告します。
- 勤務中は、健康状態、身体状態、薬物やアルコールの使用、疲労などによる悪影響がないことを確認します。
- 製品安全に関する法的基準を全体的に理解しており、自分に何が期待されているかを理解し、遵守を確保する責任があります。
- マネージャーには、各個人への潜在的な悪影響を最小限に抑え、全員にとって支援的で安全な環境を確保する責任があります。私はまた、敬意と責任のある職場環境を育む上で、模範となるよう努めています。



私たちは、ビジネスを展開する場所を問わず、公正な労働条件の確保を信条としています

労働条件は、労働時間から報酬、さらには職場における身体的・精神的安全まで、幅広い事項を網羅しています。

公正な労働基準と労働条件の確保に向けた取り組みは、私たちの人権への取り組みの不可欠な要素です。私たちは従業員の組合活動を認め、児童労働およびあらゆる種類の強制労働に断固として反対します。私たちは、会社全体、そしてビジネスを展開するすべての地域において、誰もが最高のパフォーマンスを発揮できる、公正で安全かつインクルーシブな環境づくりに努めています。

→ 関連ポリシー
人事ポリシー
人権ポリシー



私たちの約束

- 私たちは、労働者の保護に最も配慮する国内法、労働協約、国際労働基準のいずれかに準拠した労働時間のみを認め、仕事と私生活の両立を推進します。
- 私たちは、ビジネスを展開する国の市場基準または業界最低基準を満たすだけでなく、基本的なニーズを満たすのに十分な適切な賃金を提供することを目指しています。
- 私たちは、職場における心身の安全を確保する労働条件を提供します。
- 私たちは、従業員が技術やビジネスの変化に適応できるよう、能力と柔軟性を継続的に向上させる機会を提供します。
- 私たちは、従業員との建設的な関係構築に尽力します。私たちは、従業員と直接、そして場合によっては従業員の代表者と、自由で透明性のある対話ができる、オープンな職場環境を常に目指しています。これには、結社の自由と団体交渉権が含まれます。
- 私たちは、児童労働およびあらゆる形態の強制労働、非自発的労働、または強制労働に断固として反対します。
- 見習い、研修生、夏季労働者など、現地の法令で定められた最低就労年齢を超えた若年労働者に仕事を提供する場合、私たちは彼らの脆弱性を十分に考慮し、法律で定められた追加措置が遵守されるようにします。



私の役割

- 私は自身の雇用条件を理解する責任があります。
- 私は、業務上の事情がある場合を除き、所属する国の法令に従って週休を取得する権利があります。
- 私は、入社時に雇用条件を記載した書面による雇用契約、または雇用オファーを受ける権利があります。
- 私は、福利厚生と賃金について定期的に情報を得ています。
- 私には、労働者代表の選出、労働組合の結成、または私が選択した労働組合に加入する権利があります。
- 私は、自分の能力を積極的に開発する責任があります。
- 私は、マネージャーとして、模範を示し、公正な労働条件を促進する特別な責任があります。





私たちは、インクルーシブな (包括性に富んだ) 職場環 境とダイバーシティ(多様 性)を推進します。

インクルーシブな職場とは、人権を尊重し、すべての人に誠実さ、敬意と尊厳を持って接し、すべての従業員が帰属意識を持つことができる職場です。

また、チーム内のダイバーシティを高め、いかなる差別やハラスメントも容認しないことも含まれます。

私たちの約束

- 私たちは、インクルーシブな職場環境の維持に尽力しています。
- 私たちは、あらゆる種類の直接的または間接的な差別を排除するよう努め、機会均等の原則を指針としています。
- 私たちは、人種、肌の色、性別、宗教、性的指向、政治的意見、国籍または社会的出身、年齢、障がい、婚姻状況、妊娠、病気、その他のいかなる理由に基づく差別も行いません。

- 私たちは、職場におけるいかなる種類のハラスメントやいじめも容認しません。
- 私たちは、個々の従業員に対する否定的な言動の繰り返しなど、職場での迫害行為を許しません。
- 私たちは、出張中、あるいは会社を代表するその他のいかなる形態においても、本人の意思に反して、または金銭を支払って行われる、いかなる虐待、搾取、性的行為も一切容認しません。

私の役割

- 私は、違い、立場、年齢、その他の区別に関わらず、すべての人を敬意と尊厳を持って扱います。
- 私は、すべての雇用上の決定において差別的扱いを排除します。
- 書面および口頭での発言、性的誘い、陰口、中傷、名誉毀損または不快な言葉遣いなど、あらゆる形態のハラスメントを控えます。

- マネージャーとして、自分の立場を利用して、侮辱、恫喝、または悪意のある行動をしたり、下位の従業員に対して自分の立場を乱用することはありません。
- マネージャーとして、私は全員に機会均等を推進します。

→ 関連ポリシー
人事ポリシー
人権ポリシー



私たちは正確かつ完全な企業情報を維持します

企業情報には、財務情報だけでなく、法的契約、環境記録、製品情報などの非財務資料も含まれます。

株主、顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー、その他のステークホルダーの信頼を維持するには、企業情報の完全性と正確性が不可欠です。

すべての財務取引の会計処理と検証は、適用される会計原則に従って行われなければなりません。

→ 関連ポリシー
会計マニュアル(MISAL)
情報セキュリティポリシー

私たちの約束

- 当社は、財務記録および報告が適時に作成され、事実に基づき、完全かつ正確に当社の取引を反映していることを確認します。
- 当社は、取引の本質を意図的に隠蔽または誤解させるような情報の帳簿または記録への記載、ならびに目標または主要業績評価指標(KPI)に影響を与えるための誤解を招くような情報の記載を認めません。
- 会計不正には、収益、費用、資産または負債の虚偽記載、ならびにアルファ・ラバル会計マニュアル(MISAL)を意図的に誤用して、目標または主要業績評価指標(KPI)に影響を与えることが含まれます。当社は、会計不正を防止および検出するための適切な管理体制を確保します。
- 当社は、当社の報告および内部監視システムが、外部および独立した検証に対応できる状態にあることを保証します。
- 当社は、マネーロンダリング防止法を遵守し、資金の真の出所または取引関係者を隠蔽することを意図した疑わしい金融取引に常に注意を払います。
- 当社は、適切に管理され、正確かつ透明性のある非財務記録を維持します。

* 不正行為とは、会社の財産または資金を故意にまたは意図的に奪うことを指します。資産の不正使用とは、盗難、経費または勤務時間報告書の偽造、会社のコンピュータ、電話、または施設の不適切な使用を指します。





私の役割

- 私は、ビジネス取引について財務上の報告をする際は、常にアルファ・ラバル会計マニュアル (MISAL) に従います。
- 私は、財務目標を達成するために会計ルールを操作または変更しません。
- 私は、財務およびその他のビジネス上の決定の承認については、委任された権限レベルを遵守し、承認書やその他の文書に署名する際には、その正確性を事前に確認し、基礎となる取引が当社のビジネス取引を正確に反映していることを確認します。
- 私は、情報を報告する際には、事実を偽って記載せず、情報が基礎となる取引を正確に反映していることを確認します。
- 私は、財務記録に誤りがある場合、または不正行為が発生したと疑われる場合は、遅滞なく報告します。
- 私は、疑わしい金融取引には注意し、報告します。
- 私は、ビジネス取引の正確な記録を保持します。
- 私は、勤務時間と経費を、所属する国の手続きに従って正確に記録します。
- 私は、製品情報については、正確かつ誠実に記録し、保持します。





私たちは会社資産を保護します

私たちのビジネスの成長は、すべての会社資産が健全に正しく運用されることにかかっています。会社の資産には、会社が保有する不動産、設備機械、コンピュータ、その他のモバイル機器などの有形資産だけでなく、ブランド、特許、ノウハウ、情報などの無形資産も含まれます。

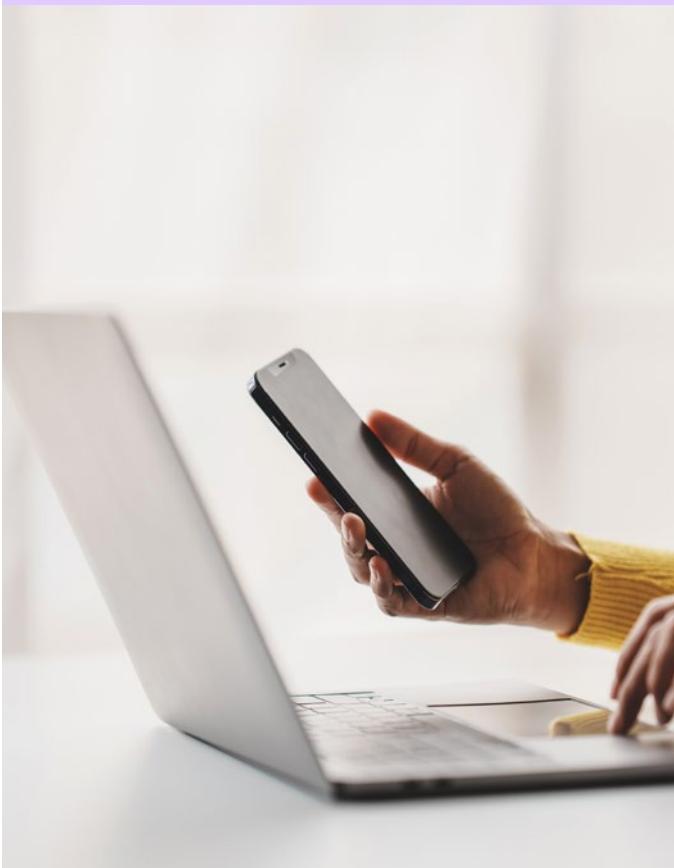
→関連ポリシー
情報セキュリティポリシー
知的財産権ポリシー
コミュニケーションポリシー
不動産ポリシー

私たちの約束

- 私たちは、会社資産の不正使用や不正使用を容認しません。
- 私たちは、資産を損害、紛失、犯罪行為から保護します。これには、お客様、ビジネスパートナー、その他の第三者から委託された資産も含まれます。
- 私たちは、資産を安全に保護するための内部統制を実施しています。

私の役割

- 私は、会社のポリシーで合理的な私的使用が許可されている場合を除き、会社の資産を業務目的にのみ使用します。
- 私は、会社のデジタルデバイス(PC、モバイル機器、ITシステム)を用いて、不適切、違法、性的な内容、またはその他好ましくないコンテンツを閲覧しません。
- 私は、会社の資産を個人的な利益や違法行為に使用しません。
- 私は、会社のブランド、特許、商標、ノウハウ、著作権について責任を持って指示に従って使用します。
- 私は、会社の資産を損傷、紛失、犯罪から保護するために細心の注意を払います。
- 私は、会社の資産を保護するための会社の内部統制および手順を遵守します。





業界における 私たちの役割

業界のリーダーとして、私たちは品質の向上に尽力し、卓越性と革新の基準を設定し、お客様やパートナーと共に業界の発展に貢献しています。私たちの進歩への献身は、誠実で公正なビジネス関係に根ざしています。





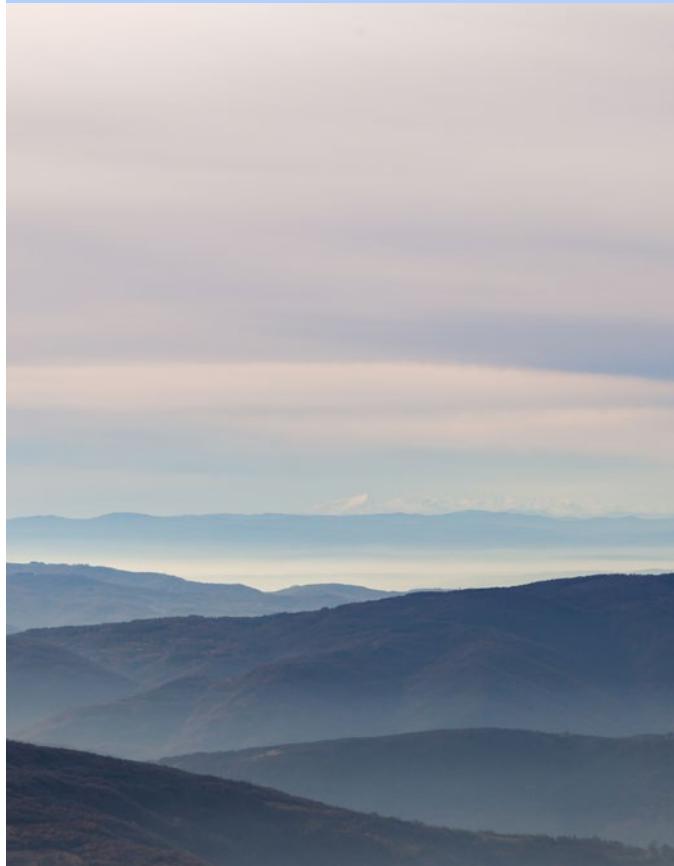
私たちは公正かつ 自由な競争に尽力 しています

市場における公正な競争を確保するために、競争法は世界中で施行されています。競争法では、様々な種類の行為が禁止されています。これらの法律は、とりわけ、反競争的な契約や市場における支配的地位の濫用を禁止しています。

→ 関連ポリシー
公正競争ポリシー

私たちの約束

- 当社は、自由かつ公正な競争市場の実現に尽力し、製品、ブランド、サービスが提供する利益に基づいて競争します。
- 当社は、事業を展開するすべての市場において、適用される競争法を遵守します。
- 当社は、従業員が競争法の条項を理解できるよう、研修と支援を行っています。



私の役割

- 私は、価格、取引条件、生産、技術開発、入札、お客様、市場シェア、その他の市場活動に関して、競合他社といかなる契約も締結しません。
- 私は、競合他社と非公開の機密情報について話しあったり、共有しません。
- 私は、お客様の価格戦略と独立性を尊重します。
- 私は、排他的行為は行わず、適用される競争法について疑問がある場合は、速やかに法的助言を求めます。
- 私は、法律違反には高額の罰金が適用され、違反はブランドの評判の低下、損害賠償請求、そして多くの国では会社と私自身の両方に対する刑事捜査や制裁につながる可能性があることを認識しています。
- 私は、競合他社との直接的または間接的な接触が公正競争法、独占禁止法、または会社の方針に違反するリスクがある場合は、そのような接触を避けます。私は、疑義がある場合は、手続きを進める前に、シニアマネージャーまたは法務部門に問題を報告します。



私たちは責任ある取引に尽力しています

グローバル企業であるということは、国際貿易ルールを遵守しなければならないことを意味します。輸出管理および貿易制裁は、特定の商品、ソフトウェア、技術、サービスの(再)輸出、または特定の国における、あるいは特定の個人、企業、組織との取引を禁止または制限しています。

責任ある合法的な国際貿易を確保するためには、これらのルールを遵守する必要があります。

→ 関連ポリシー

[輸出管理および貿易制裁ポリシー](#)

私たちの約束

- 当社は、適用されるすべての輸出入法および貿易・商取引制裁の遵守に全力で取り組んでいます。
- 当社は、従業員に対し、貿易コンプライアンスに関する意識と知識を高めるための研修を実施し、日常業務に貿易コンプライアンスを組み込んでいます。
- 当社は、責任ある合法的な貿易を確保するため、適切かつリスクに基づいたデューデリジェンス(順法措置)を実施しています。

私の役割

- 私は、輸出入や商取引において、輸出管理および貿易制裁に関する規則が適用される状況を確認します。
- 私は、日々の業務に関連する貿易コンプライアンスの要件と規制を理解する責任があります。
- 私は、貿易・商取引コンプライアンスに関する会社のポリシーと関連文書を活用します。
- 私は、営業担当者として、要注意となる状況を特定し、対応し、マネージャーおよび輸出管理部門に報告します。
- 私は、取引先の審査を行い、疑義がある場合は、上司および輸出管理部門に連絡します。





当社は贈収賄および汚職と闘います

当社は、「汚職」を個人的な利益のために、委任された権限を乱用または悪用することと定義しています。「贈収賄」とは、取引や意思決定に影響を与えるために、有価物を供与、提供、要求、または受け取ることを指します。

私たちは、いかなる形態の賄賂も容認しません。賄賂と腐敗は、信頼を損ない、地域社会に広く利益をもたらす投資から資金を逸らし、事業コストを増大させるからです。

→ 関連ポリシー
[贈収賄・汚職防止ポリシー](#)

私たちの約束

- 私たちは、公的賄賂、商業賄賂、腐敗を含む、その性質に関わらず、あらゆる形態の賄賂を一切容認しません。これは、私たちがビジネスを展開するすべての国におけるすべての商取引に適用されます。
- このゼロトレランスは、すべての従業員だけでなく、代理店、サプライヤー、請負業者、派遣社員、コンサルタントなどの第三者にも適用されます。
- 私たちは、賄賂・腐敗防止に関する研修を提供し、すべての従業員が定期的に研修に参加していることを確認しています。



私の役割

- 私は、アルファ・ラバルがいかなる形態の贈賄や汚職も一切容認しないことを認識しており、贈賄には現金、商品券、バウチャー、高額の贈り物、手数料またはキックバック、慈善団体への支払い、旅行または接待、好意的な宣伝などが含まれることを理解しています。
- 私は、お客様、政府職員、公務員、その他の関係者との取引において、不正な決定、利益、不利益の回避のため、または取引を獲得、維持することを目的として金銭を贈与、約束、受領、申し出ることはできません。
- 業務上の慣行的な贈答品や接待は、善意に基づく行為であり、当社との取引に対する報酬ではないことを認識しています。贈与または受領にかかわらず、贈り物や接待は適度な価値のものでなければならず、意思決定に影響を与えるリスクがあつてはなりません。価値に関しては、適用される地域/業界の基準を遵守する必要があります。
- 他者の不正行為が、私の不正行為の免責となるわけではないことを認識しています。
- 贈答品や便益を受けることが、相手の取引先に関する意思決定に影響を及ぼすリスクについて常に自問します。



利益相反のリスクを 軽減します

利益相反とは、個人が雇用主への義務よりも個人的な利益を優先したり、個人的な利益のために地位を利用したりした場合に発生します。

私たちの約束

- 当社は、従業員が、個人的な利益または私的な利益が会社の利益と相反する可能性のある状況に身を置くことを容認しません。

私の役割

- 私は、常に会社の最善の利益を考えて業務上の意思決定を行います。
- 私は、利益相反が発生する可能性のある活動には関与しません。
- 私は、利益相反の可能性があると判断した場合は、状況を率直かつ透明に伝え、遅滞なくマネージャーに報告します。
- 私は、親戚または家族がサプライヤー、顧客、当社の従業員、または公務員として勤務している場合、業務上相互に関係する立場にないことを確認します。

→ 関連ポリシー
贈収賄・汚職防止ポリシー





当社は、サプライヤーを 慎重に選定しています

私は、親戚または家族がサプライヤー、顧客、当社の従業員、または公務員として勤務している場合、業務上相互に関係する立場にないことを確認します。



私たちの約束

- 当社は、サプライヤーにも当社に期待されるのと同じレベルの誠実性、正直性、そして倫理的な行動を求めます。これは、当社の「サプライヤー向けビジネス原則」に概説されています。
- 当社は、人権、労働者の権利、そして環境の尊重と保護に尽力しており、当社の事業活動全体、そしてサプライヤーを含むあらゆる活動において、腐敗行為を一切容認しません。
- 当社は、調達活動を通じて、環境への影響を最小限に抑え、サプライチェーン全体における倫理的かつ持続可能な慣行の推進に努めます。

私の役割

- 私は、調達活動を行う際は、社内ポリシーを遵守します。
- 私は、会社を代表して計画を立てたり、物品を購入したりする際、意思決定において環境側面を可能な限り重視するよう努めます。
- 私は、関連する研修に参加し、最新情報を把握します。
- 私は、調達にかかわるサプライヤーに対し、契約において常に当社の「サプライヤー向けビジネス原則」を遵守することを確約してもらうよう求めます。
- 私は、サプライヤー向けビジネス原則への違反に気付いた場合は、調達部門に連絡します。

→ 関連ポリシー

調達ポリシー

サプライヤー向けビジネス原則



私たちは貴重な機密情報を保護します

機密情報とは、書面または口頭、デジタル形式または物理的な形式を問わず、機密表示の有無を問わず、すべての重要な非公開のビジネス関連情報を指します。

機密情報には、技術情報、財務情報、従業員、お客様、ビジネスパートナーに関する情報などが含まれます。状況によっては、機密情報がインサイダー情報となる場合もあります。

→ 関連ポリシー
情報セキュリティポリシー
インサイダーポリシー

私たちの約束

- 私たちは、会社に関する情報が貴重な資産であることを認識しています。これには、財務情報、技術情報、ビジネス情報が含まれます。
- 私たちは、会社に関連する、または会社に関する、あるいはお客様、ビジネスパートナー、その他の第三者から委託された機密情報や専有情報を、不適切に開示しません。
- 私たちは機密情報を慎重に取り扱い、その保護を確実にするために必要な措置を講じます。



私の役割

- 私は、業務に関連して受領または取得した情報はすべて、それが公開情報であると明確に記載されていない限り、機密情報として扱います。
- 私は、機密情報や機微な情報を、他人に聞かれる可能性のある場所で話さないように注意します。また、ソーシャルメディアを含む安全でないチャネルを通じて機密情報を伝達することもありません。
- 私は、機密情報を第三者と共有する必要がある場合は、適切な権限を有し、秘密保持契約を締結していることを確認します。
- 私は、特別な許可なく、工場やオフィス内の作業工程、工具、機械の写真を撮影しません。
- 私は、退職後も機密情報を保護する義務が残る可能性があることを認識しています。
- 私は、業務関連のコミュニケーションには、会社のメールアカウントまたはその他の社内チャネルのみを使用します。
- 私は、金融規制に関連する内部情報を入手した場合、法定の取引および開示制限の対象となり、他者に取引を推奨または勧誘することはできないことを認識しています。



私たちの社会 における役割

企業市民として、私たちは積極的に貢献し、責任ある行動をとり、人々と地球の持続可能な発展を確保する責任を認識しています。私たちは、誠実さ、透明性、そして倫理的な行動の文化を育むことに尽力しています。





私たちは環境への影響を低減します

当社の製品・サービスは、環境負荷の低減に大きく貢献しています。私たち自身も、自分たちの事業活動において、天然資源の利用に責任を持ち、バリューチェーン全体にわたって継続的に環境負荷を低減していく必要があります。

→ 関連ポリシー
環境方針

私たちの約束

- 私たちは、バリューチェーン全体を通じて企業活動が環境にあたえる負荷を積極的に削減し、お客様の省エネ、生産性に貢献する製品とソリューションを提供します。
- 私たちは事業活動において測定可能な削減目標を設定し、サプライヤーにも同様の取り組みを求めていきます。
- 私たちは、環境負荷低減の取り組みの透明性を確保することに尽力しています。
- 私たちは会社の意思決定プロセスにおいて、環境への影響を考慮しています。
- 私たちは、環境課題に対する予防的アプローチを支持しています。科学と最新の知識に基づいて、環境への負荷を削減するよう努めています。

私の役割

- 私は、環境負荷低減の取り組みの継続的な改善において重要な役割を担っていることを理解しています。
- 私は、自分のチームまたは業務分野が、会社の環境に与える影響の全体像にどのように貢献しているかを考慮します。
- 私は、たとえ現地の法律でより低い基準が認められている場合でも、会社の倫理基準と環境基準を遵守します。
- 私は、エネルギー、水、化学物質、資材などの資源を賢明な方法で利用します。
- 移動手段の選択肢を見直したり、ウェブ会議や電話などの他の手段を選択したりすることで、移動による環境への影響を最小限に抑えます。





私たちは人権を尊重します

人権とは、国際人権章典および国際労働機関(ILO)の中核条約に規定されている権利であり、両規約には各国独自の権利の追加で補完される場合があります。

人権デューデリジェンスのプロセスは、人権保護の基盤であり、現実または潜在的な人権リスクと影響を特定、防止、軽減、対処し、適切な救済措置を提供することを可能にします。

→ 関連ポリシー

人権ポリシー

人事ポリシー

健康と安全に関するポリシー

調達ポリシー

サプライヤー向けビジネス原則

私たちの約束

- 私たちは、各個人の基本的人権を尊重しつつ、誠実、高潔、そして他者への敬意をもって事業を遂行します。
- 私たちは、人権への負の影響を特定・防止し、負の影響に対処することを目的として、適切な人権デューデリジェンスを実施します。
- 私たちは、会社が実際に負の影響を引き起こした場合、または共同で引き起こした場合、正当な手続きを通じて、人権への負の影響の是正を支援し、または協力します。
- 私たちは、人権デューデリジェンスの取り組みと進捗状況について、透明性のある方法で情報伝達と報告を行います。

私の役割

- 私は、自分の業務分野において人権尊重を維持する責任を負っており、業務、行動、意思決定が人々にどのような影響を与えるかを考慮し、負の影響を最小限に抑えるよう努めています。
- 私は、人権リスクやコミットメントの不遵守に気付いた場合は、マネージャーまたは人事部に直接報告します。





私たちは、個人データを敬意を持って取り扱います

個人データとは、氏名、個人ID、位置情報、個人を特定できるインターネット上の情報など、特定された、または特定可能な自然人に関する情報です。

オンライン環境が世界的に拡大し、膨大な量のデータがやり取りされるようになるにつれ、個人データ保護の必要性は高まっています。私たちがオンラインで行うほぼすべての活動において、個人データの処理が行われます。

→ [関連ポリシー](#)
[プライバシーポリシー](#)



私たちの約束

- 私たちは、国籍や居住地にかかわらず、すべての個人の個人データ保護に関する基本的権利を尊重します。
- 私たちは、個人データを保護するために適切な措置を講じ、個人データの保管、収集、使用に関して適用されるデータプライバシー規則を遵守します。

私の役割

- 私は、常に敬意を持って行動し、他者のプライバシーに配慮します。
- 私は、業務を遂行するために必要な最小限の個人データのみにアクセス、収集、使用します。
- 私は個人データを保護し、機密に保つ義務があります。
- 私は、業務上必要な範囲を超えて個人データを保管しません。



私たちは、誠実で透明性のあるタイムリーなコミュニケーションを図ります

私たちのコミュニケーションの主な役割は、ビジネス目標の達成を支援することです。ブランドの構築、企業の評判の保護、活動や成果の情報発信、社員とのつながりや意欲の向上を目的として、さまざまなコミュニケーション活動を行っています。これらの活動は、常に倫理的かつ法令を遵守した方法で、誠実に、敬意を持って、そして透明性のある形で進められます。

上場企業として、当社は法的に、規制要件およびコーポレートガバナンス基準に従ったコミュニケーションを行うことが義務付けられています。

当社の専門性は、ビジネス環境において大きな影響力を持ち、この専門性が我々の事業での成功の鍵となっています。当社は、公共政策への関与、直接的な対話、パートナーシップに積極的に参加しています。活動において、常に法令を遵守し、誠実に行動し、敬意を示し、透明性のあるコミュニケーションを図っています。

→ [関連ポリシー](#)
コミュニケーションポリシー
インサイダーポリシー
情報セキュリティポリシー

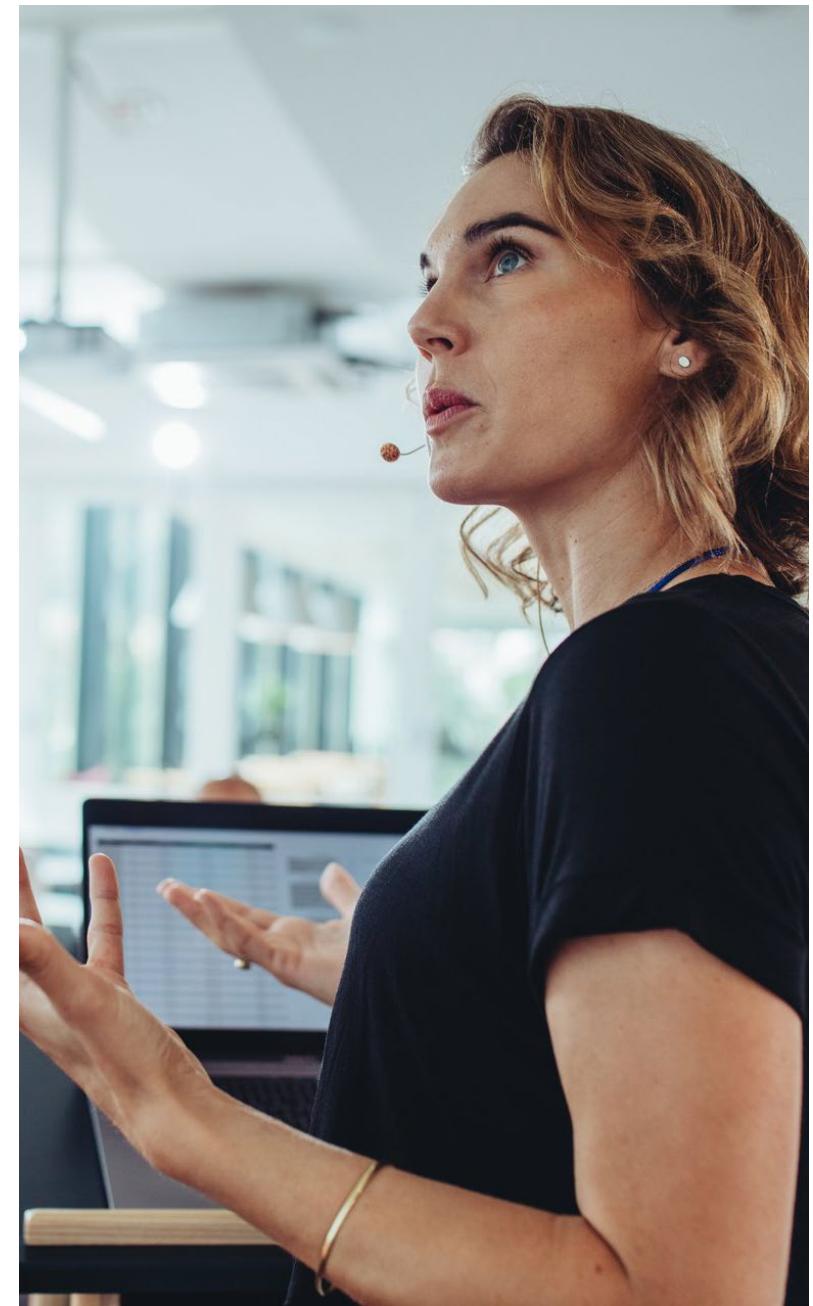
私たちの約束

- 私たちは、メディア、アナリスト、投資家、その他のステークホルダーとのコミュニケーションにおいて、専門的かつ一貫性があり、法令を遵守したコミュニケーションを確保するため、会社を代表して広報活動を行うスピークスパーソンを任命しています。
- 私たちは、機密情報および専有情報を不適切に開示することはありません。また、公表された場合に当社の金融商品の価格に重大な影響を与える可能性のある情報（インサイダー情報）は、当該情報に関する規制を厳格に遵守して公開します。
- 私たちは、インサイダー取引およびインサイダー情報の違法な開示は固く禁じられており、関係する従業員がインサイダー情報を保有していることを認識できるようにする必要があります。
- 私たちは、政策立案者を含むステークホルダーに対し、当社の専門知識に関連する知識、事実、データ、分析を、マーケティングのツールとしてではなく、可能な限り客観的に提供します。
- 私たちは、公共政策に携わる際には、適用されるすべての法律を遵守し、誠実に行動し、敬意を示し、透明性のあるコミュニケーションを行います。
- 私たちは、政党および候補者に対しては、中立性を保ちます。



私の役割

- 私は、会社を代表して発言する権限は、指定された広報担当者のみにあることを理解しています。私は、メディアから取材を受けた場合は、適切な広報チームまたは担当者に連絡し、いかなる質問にも回答を控えます。
- 私は、内部情報（インサイダー情報）とは何か、そしてそのような情報がどのように扱われるかを理解し、自分がそのような情報を保有していることを認識しており、その場合は法的および規制上の義務を負うことを認識する責任があります。
- 私は内部情報（インサイダー情報）を一切開示せず、規制および社内要件に従い、財務および企業コミュニケーションに関する定められた手順に従います。
- 私は機密情報および専有情報を不適切に開示しません。
- 私は、自分のコミュニケーションの影響と結果を評価し、ソーシャルメディアなど、あらゆる状況、やり取り、チャネルにおいて、注意深く誠実に行動することで、会社の評判を維持するよう努めます。
- 私は、自分の選択で政治活動に参加する自由がありますが、会社を代表して参加することはできません。個人的に政治活動に参加する場合は、私自身の時間と費用で行います。会社の敷地内または勤務時間中に政治活動を行うことは許可されていません。
- 私は会社を代表して、政府やその他の公的機関と対話をを行う場合は、責任をもって透明性をもって行います。





当社は人工知能を責任を持って活用します

人工知能(AI)と生成AI(GenAI)は、製造業を含む産業を変革する技術です。

AIとは、人間の知能を模倣、あるいは凌駕する知能を持つ機械の創造を目指すコンピュータサイエンスの分野を指します。AIには、機械学習やディープラーニングなど、機械がデータから学習し、意思決定や予測を行うことを可能にする様々な技術が含まれます。

GenAIとは、プロンプトや既存のデータに基づいて、テキスト、画像、音声、動画などの新しいコンテンツを作成することに重点を置いたAIのサブセットを指します。

→ [関連ポリシー](#)
[プライバシーポリシー](#)

私たちの約束

- 私は、AIツールや企業情報を共有する際は、そのツールやモデルが安全であり、会社によって検証済みであるか、会社の管理下にあると確信できる場合にのみ行います。
- 私たちは、AIのメリットを責任を持って透明性を持って活用するよう努めています。
- 私たちは、GenAIの使用が、偏りを回避するためバランスの取れた入力データに基づいていることに特に注意を払っています。- 私たちは、人間による監視の下、AIシステムの結果に対して責任を負います。
- 私たちは、業務におけるAIの活用について透明性を保つことに尽力しています。
- 私たちは、個人データやその他の商業的に機密性の高い情報の保護を最優先します。
- 私たちは、進化する倫理基準と技術の進歩に合わせて、AIの実践を継続的に監視・改善しています。

私の役割

- 私は、AI倫理原則を熟知し、自分の仕事がそれらの価値観を反映していることを確認します。
- AIシステムに潜在的な倫理的問題や偏りを発見した場合は、速やかに上司に報告します。
- AI倫理原則に関する研修に参加しています。
- 同僚と協力して、AIの実践が倫理的かつ効果的であることを確認しています。





私たちは、非倫理的 および違法行為に 反対します

当社は、従業員、パートナー、そしてお客様によるいかなる非倫理的または違法な行為も一切容認しません。

当社は、違法な租税スキームに関与したり、支援したりしません。

私たちの約束

- 私たちは、違反行為を常に適切な当局に報告し、あらゆる調査に協力します。
- 私たちの製品またはサービスが違法な目的で使用されているのを発見した場合は、常に私たちのビジネス原則に従って行動します。
- 私たちは、経済的実体のあるビジネスを運営し、適用される法令および税務ガイドラインを遵守します。

私の役割

- 私は、責任ある行動をとり、違法または非倫理的な行為、あるいは当社のビジネス原則への違反を目にした場合でも、「見て見ぬふり」をしません。違反行為を発見した場合は、直ちにマネージャーまたはグループのリスク&コンプライアンス部門に報告します。
- 真実を隠すよりも、間違いを認めて報告する方がよいことを常に心に留めています。
- 私は、上記の声明に従わなかった場合、重大な結果を招く可能性があり、会社と私自身の両方に多額の罰金、刑事捜査、制裁が科される可能性があることを認識しています。
- 私は、責任ある行動を取り、業務に関係のない組織やビジネスを助長しません。私は、法定財務諸表と税金を正確に報告するために、費用と収益が正しく正確に認識されていることを確認します。これに違反している疑いがある場合は、直ちにマネージャーまたは関連するグループ部門に状況を報告します。



Pioneering Positive Impact

これらのビジネス原則は、アルファ・ラバルグループに属するすべての企業（アルファ・ラバルが所有する他のブランドで事業を展開する企業を含む）に適用されます。

アルファ・ラバルについて

今ある資源を最大限に活用する能力が、これまで以上に求められています。アルファ・ラバルは、お客様と共に社会を支える産業を革新し、持続的なポジティブな影響を創り出しています。私たちは、何十億もの人々が必要とするエネルギー、食料、そして衛生的な水を供給するために全力でサポートしています。そして同時に、グローバルな貿易の基盤である海事業界の脱炭素化にも取り組んでいます。

アルファ・ラバルは、お客様が資源本来の可能性を引き出すための先進的な技術とソリューションを開発しています。

お客様のビジネスにさらに競争力がつくことで、持続可能な世界の実現に一歩近づいていきます。アルファ・ラバルは、プロセスの最適化や責任ある成長の実現を通じて、お客様がビジネス目標や持続可能性の目標を達成できるようサポートすることに全力を尽くしています。

お客様と共に、私たちはポジティブな影響を先駆けて創り続けます。

アルファ・ラバルへのお問い合わせ方法

各国の連絡先情報は、当社のウェブサイトで随時更新されています。

情報は、www.alfalaval.com をご覧ください。



記載された内容は発表時の内容です。
製品の仕様、表記方法等を予告なく変更する場合がございます。

100022080-1-JA 2509



アルファ・ラバルへのお問い合わせ
アルファ・ラバルの最新の連絡先情報は、
すべての国において、いつでも当社のウェブサイト
www.alfalaval.com でご覧いただけます。